

# アジアに原発はいらない

## 日本の原発輸出政策を変えるために

福島第一原子力発電所の事故の後も、日本政府はパッケージ型インフラ海外展開の一環として、原発輸出を進めています。その先駆けとなると見られるベトナムやヨルダンなど4か国との原子力協定が、先ごろ国会で批准されてしまいました。ベトナムに対しては日本の公的資金が提供される可能性も報じられています。日本の原発輸出の現状を学ぶとともに、ベトナムやタイでの原子力発電推進を懸念するタイの市民社会の声を聞き、日本の原発輸出を市民の手で止める道について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

- 日時：2012年1月14日（土）19:00～20:30
- 会場：パシフィコ横浜 413号室

### □ プログラム

19:00-19:15 「日本の原発輸出とヨルダンの事例」

・・・田辺有輝（「環境・持続社会」研究センター）

19:15-19:30 「住民抜きで進むベトナムの原発導入」

・・・満田夏花（国際環境NGO FoE Japan／メコン・ウォッチ）

19:30-19:45 質疑応答

19:45-20:10 「タイにおける原発導入とベトナムへの懸念」

・・・パイロ・スチンタム（タイ・プラボックガオ研究所／NGO生態文化研究グループ）

20:10-20:30 会場からのコメント

### □ 主催

特定非営利活動法人メコン・ウォッチ

〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル2階

Tel: 03-3832-5034 Fax: 03-3832-5039

Email: [info@mekongwatch.org](mailto:info@mekongwatch.org)

### □ 協力

- ・ 「環境・持続社会」研究センター（JACSES）
- ・ 国際環境NGO FoE Japan